



29期（昭和53年3月卒業）

- 監督 村瀬 清
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー 後藤 由美
- 選手数 11人

氏名	出身中学
安藤 昭彦	境川
安藤 栄司	明郷
今尾 昌弘	那加
上田 恭平	岩野田
加藤 治徳	岐北
内藤 浩司	本荘

氏名	出身中学
長野 茂弘	本荘
中村 嘉孝	加納
野村 誠	長良
古川 高志	島
横山 昭彦	伊奈波

■第29回 秋季岐阜県高等学校野球大会

- 1回戦 ○ 長良 4 - 1 美濃加茂
- 2回戦 ● 長良 3 - 5 岐阜西工

■第24回 春季岐阜県高等学校野球大会

地区大会敗退

■第59回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

- 1回戦 不戦勝
- 2回戦 ○ 長良 10 - 0 加茂
- 3回戦 ○ 長良 8 - 1 大垣
- 準々決勝 ● 長良 0 - 4 土岐商

■現役当時の様子や概況など

主将でエースの長野を中心に、去年からの正選手が多数残り、試合経験も豊富で、県岐商の選抜大会辞退などもあり、期待の持てるチームでした。

夏の大会は混戦で各校にチャンスがありましたが、前々年と同様、優勝した土岐商に敗れることになりました。しかし、細井(現加藤)・中村・内藤・上田(首位打者)らの打線の爆発は、私達の意地(春季地区予選敗退)を見せただけでなく「甲子園とは」と問い掛けられた大会であったような気がします。

もっと良い成績を残せたはずであったし、いろいろと考え工夫することがあったという悔いの残る不完全燃焼の年でありました。投手陣の層の薄さが結果として惜しまれますが、控えの杉山(2年)の翌年の活躍を誰が予想できたでしょうか。敗れた中から生まれていった勝利への執念を、次の世代が受け継いでいってくれました。